

# 一般会計での主な事業

定住・移住事業	507 万円	観光プロジェクト経費 ④	1988 万円
ふるさと納税関連経費	7 億 8972 万円	中央井手本線改良事業	3434 万円
災害等支援事業 ①	575 万円	大雨による災害復旧費	1 億 1499 万円
そうじゃ吉備路マラソン大会共催負担金	2300 万円	水路転落防止柵設置費	1684 万円
市民提案型事業補助金	200 万円	一般廃棄物最終処分場建設事業 ⑤	7 億 1158 万円
地域づくり自由枠交付金	7888 万円	学校一括交付金	4330 万円
総社市新生活交通経費 ②	9657 万円	小学校普通教室エアコン整備事業	1 億 3552 万円
定期・臨時予防接種事業	1 億 8957 万円	池田小学校図書室等整備事業	1 億 1026 万円
障がい者千人雇用事業	1991 万円	教育特区の充実と新設	4373 万円
小児医療費	2 億 6485 万円	学校給食共同調理場新設事業	6602 万円
高齢者徘徊対策促進事業 ③	124 万円	(仮称) 常盤第 2 分館新築整備事業 ⑥	7779 万円



## ✓ ここに注目! ふるさと納税

平成 28 年度のふるさと納税による寄付総額は約 12 億 8000 万円。前年度の約 6 億 5000 万円を大きく上回りました。好評の「そうじゃのお米」には 2 万 1 俵の申し込みがあり、市内の米農家から買い取ったお米が全国に届けられました。



＜一般会計＞  
**黒字 5億7739万円**

# 平成 28 年度 決算

限られた財源を有効かつ計画的に支出  
一般会計と7つの特別会計、2つの公営企業会計の決算がまとまりました。歳入は一般会計では、歳入は27.8億4586万円で、平成27年度決算と比較すると5億5892万円の減額。歳出は平成27年度と比べ2億4134万円減額し、27.1億4616万円でした。

歳入額から歳出額を差し引いた額は6億9971万円となりますが、平成28年度に実施予定だった事業が一部翌年度に繰り越されたため、これに要する財源1億2232万円を差し引いた5億7739万円が実質の黒字となりました。

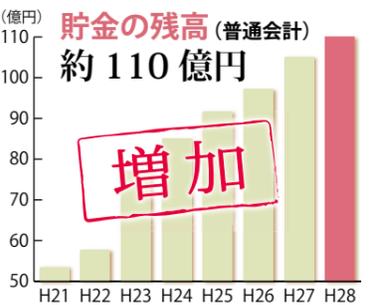
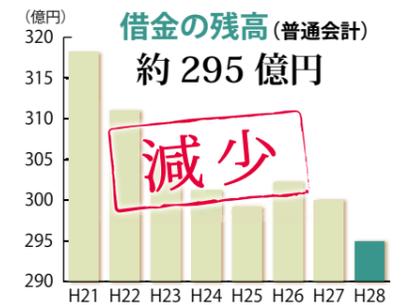
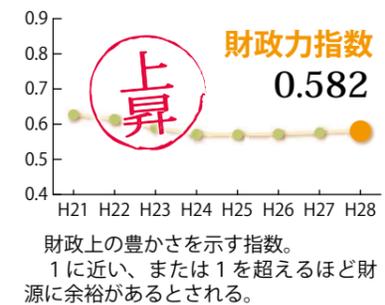
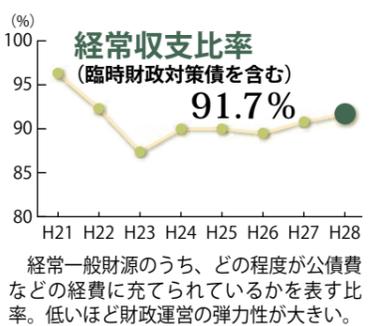
しかし、今後も総社小学校の建て替えなどの大型事業が予定されているため、引き続き財政改革を進めていきます。

平成 28 年度の一般会計と特別会計、公営企業会計の決算がまとまり、いずれも黒字決算となりました。決算額や財政状態を見る指標のほか、主な事業を紹介します。  
※1万円未満の額がある場合、切り上げています  
問い合わせ 財政課財政係 (☎② 8228)

**実質公債費比率 9.8%**  
一般会計や公営企業会計などの公債費やそれに準ずるものの総額が、一般財源に占める割合。平成 27 年度の 10.4% から 0.6% 改善した。18% を超えると、地方債の発行に県の許可が必要となる。

**実質赤字比率・連結実質赤字比率 該当なし**

**将来負担比率 37.4%**  
市債の残高や数年にわたって行う事業の額や、市と総社広域環境施設組合、市土地開発公社が将来的に負担する額が、通常の行政活動を行うために必要な財源（標準財政規模）に占める割合。350% が財政の早期健全化の基準。平成 27 年度の 44.2% から 6.8% 改善した。



指標で見る決算